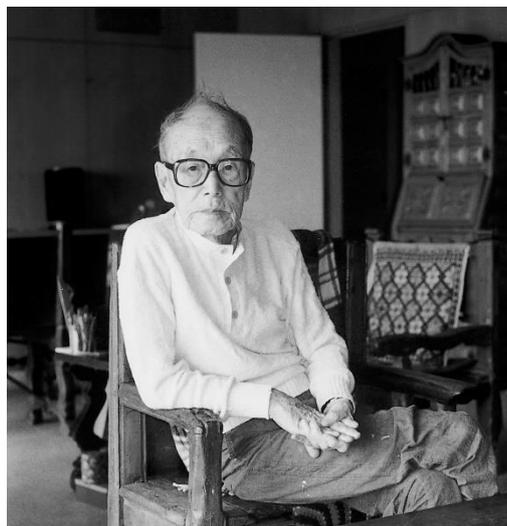


# 中川一政文集を読む

## VIII

# 『中川一政文選』



今年度のテキストは、『中川一政文選』(1983年、筑摩叢書)です。

本書は、最初の全文集として刊行された『中川一政文集』全5巻(1975-76年、筑摩書房)の中から、著者自身が抄録した随筆集で、若い頃から、文章を書くことで自身の考えを確固たるものにし、画の道に邁進する姿が見えてきます。

明治に生まれ、大正・昭和そして平成の時代を生き抜き、名文家としても知られる画家の文章に、令和を迎えるこの機会にあらためて触れてみませんか。

珠玉の自選文集から中川一政の世界をご案内します。

開催日時 と テキスト部分 (予定)	1回目	令和元年 6月 8日 (土)	随想「流行」「茶と酒」など
	2回目	8月 10日 (土)	身辺記「永福寺雑記」腹の虫」など
	3回目	10月 13日 (日)	ひと「岸田劉生氏の事共」など
	4回目	12月 14日 (土)	画と書「硯と墨」「ゴッホの画」など
	5回目	令和2年 2月 8日 (土)	「画の道」

各回とも午前11時から12時 ※1回のみの参加も可能です。  
(原則、偶数月の第2土曜日ですが、都合により変更等の場合があります。)

会場 松任中川一政記念美術館 別館 (受付は本館へどうぞ)

テキスト 中川一政『中川一政文選』1983年 筑摩叢書  
テキストの貸し出しもあります。お持ちの方はご持参ください。上記のほか  
文庫版『中川一政文選』(1998年/ちくま文庫)があり、『中川一政文集』全  
5巻(1975-76年/筑摩書房)にも収録されています。

内容 『中川一政文選』は、最初の全文集として刊行された『中川一政文集』全5  
巻(1975-76年、筑摩書房)の中から、著者自身が抄録した随筆集です。主に  
30歳代から70歳代の頃の随筆が収録されており、徒然の随想から、岸田劉  
生や武者小路実篤、また家族など身近な人々のこと、そして画論などが綴られ  
ています。自選文集を通読することで、中川一政の世界を紐解きます。

対象/定員 どなたでも/12名程度 ※「石川県民大学校」教養講座登録(1単位/1回)

受講料 通年受講券 800円/5回 又は、1回受講券 200円/1回

案内人 当館学芸員

お申込み/お問い合わせ先

白山市立松任中川一政記念美術館  
〒924-0888 白山市旭町61番地1(JR松任駅南口横 徒歩1分)  
電話/FAX: 076-275-7532 (月曜休館)、e-mail:nakagawakinen@city.hakusan.lg.jp